

新しい年を迎えて

理事 長 沢 勝 俊



ながさわ かつとし

1923年東京に生まれる。
清瀬保二に作曲を師事。
1964年の日本音楽集団創立
に参加。
1949年以来人形劇団「ブーク」
の音楽を監修。
1979年日本音楽集団功労賞
受賞。
1986年歌舞伎・市川猿之助
「ヤマトタケル」の音楽を作曲。
1990年紫綬褒章を受賞。
6回の日本音楽集団の海外
公演に参加
日本大学芸術学部修。
日本音楽集団の名誉代表
2003年 NPO法人邦楽指導
者ネットワーク21設立(発
起人)理事就任

明けましておめでとうございます。

新春のたより8号のご挨拶を頼まれ、大変な事になったと慌てると同時に、会員の皆様が自主的かつ公共的に活動している事に喜びを感じます。

この会の創設から関わり、どのように発展していくのか楽しみにしていました。合宿にも、2度指し、皆様の熱い心が伝わって来ました。会員や賛助をする会員も増えて、創設時の「夢」が現実となってきました。

去年は、あつてはならない悲しい事件・恐ろしい自然災害と、辛い事多々ありました。そんな時だからこそ、伝統こども教室などで、皆様が未来を考え、子どもたちと関わっていく事に「邦楽指導者ネットワーク21」の意味を感じます。もちろん、私達は芸術家でありますから、日々切磋琢磨し「作曲」「演奏」に腕を磨く事は大切です。後世に残る名曲を……と思ひながら生きるのは、素晴らしい事です。しかし、今を生きている、この事の意味を常に考えながら活動していただきたいと願っています。

「ナイチンゲール月間」に向け、諸事情で音楽が聴きたくても動いていけない人に、こちらから「出前」するようになり、頼もしく思っています。誰が私達の音楽・邦楽への熱い思いを必要としているか、私達に関わる事で変わる可能性がある場所はないか、常にアンテナを立てていないと見過ごします。

今年の合宿は、「藤原道山氏を迎えての、木のぬくもりのあるコンサート」と聞いております。また、「ナイチンゲール月間」に向け、一斉に活動をするとの話です。新春から、この一年の活動を楽しみにしています。



藤原道山

0歳より尺八を始め、人間国宝 山本邦山に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。在学中には、御前演奏を務める。2001年アルバム「UTA」でCDデビュー。以来、「空-kū-」(千住明プロデュース)、トラディショナルアルバム「春」、J-POPカヴァーとオリジナル曲で構成された「かざうた」(武部聡志プロデュース)をリリース。計6枚の発表となる。並行して、様々な可能性を求め、箏、ピアノ、チェロ等とのコラボレーションを積極的に行うなど、ソロ以外でも活動。これまでの共演アーティストには、坂本龍一、ケニー・G、野村萬斎など。既成の尺八イメージを変える自由な発想で、アルバム制作や、コンサートツアー等を計画、原点とオリジナリティを追求しながらもジャンルを超えた音楽活動を展開している。2006年12月全国一斉ロードショー「松竹映画・山田洋次監督・木村拓哉主演「武士の一分」」では、ゲスト・ミュージシャンとして音楽に参加。

木のぬくもりのある奥河口湖畔ホテルで!!

尺八演奏家 藤原道山氏を迎えての 第4回 合奏講習会



田村拓男指揮指導による
長沢勝俊作曲 「飛騨によせる三つのバラード」
杵屋正邦作曲 三絃二重奏曲「春興」

平成19年6月16日(土) 午後1時～6月17日(日) 午後5時まで

河口湖 足和田ホテル

山梨県南都留郡富士河口湖町長浜395

TEL 0555-82-2321(代)

■電車で新宿-中央本線-大月-富士急行-河口湖駅-足和田ホテル[約2時間]
■中央高速バスで新宿-中央高速バス-河口湖駅-足和田ホテル
河口湖駅から専用送迎バスあり

16日(土) 「参加者コンサート」

17日(日) 「木のぬくもりコンサートwith藤原道山」

楽譜 飛騨によせる三つのバラードは(縦譜)

お箏屋さんまたは→電話03-3294-7701家庭音楽会

「春興」は当会で講習会用に作成した縦譜で非売品です。

参加費 一般 32,000円 会員・学生(大学生まで) 30,000円 (1泊2日3食付き)

※なお詳細は当会ホームページでもご覧になれます。 <http://www.npo-hougaku.or.jp/>

「伝統文化こども教室」の必要性について

こども教室世話人会

伝統文化活性化国民協会の発行している「伝統文化をこどもに」という本のなかで、平山郁夫氏は「我が国のこども達が幼いころから日本人ならではの自国の文化に接する機会に恵まれ、伝統文化を幼いうちから自然と身につけるようになることは素晴らしいことであり、またとても大切なことであり、必要なことであると考えております」また「現在の我が国では、近代国家としての社会のしくみはよく整理されており、中でも小・中学校は義務教育として完成されております。先進国といわれる国々の中でも、日本は義務教育就学率が高く、未就学のこどもは稀といえます。その反面、こどもにとって最も大切な家庭教育が充分でなく問題が多いといわれ、また、地域社会でもこどもに対する教育的配慮の目が行き届いていないのではないかと危惧いたしております。」と述べておられます。

また小島美子氏が「三年目の伝統文化こども教室を終わって」の中で小学校六年生の書いた次の作文を読んで涙が出そうになったと云う部分を紹介しします。

「祖母の生き物への気持ちは、かわいいというだけではないと思いました。祖母にとっては農家で飼う動物たちは、生活のためですが、いつも一生懸命世話をしながらも、生き物への感謝の気持ちがあふれていると感じました。農業は自然の力と人間の力の共同作業だと思います。一生懸命働いた祖母は自然や生き物達からいろんなことを教わってきたのだと思います。そして時々祖母は私にも自然のことや生活の知恵を教えてくださいました。私の生活もそうした自然や生き物達に支えられていることを忘れずに自然に感謝し、これからも祖母にいろんなことを教えてもらいたいと思いました。」

この作文について小島美子氏は「この文章の中には、日本人が伝統的に持っている自然

観や農業観、素直な神観念などがしっかりと引き継がれている。これは伝統文化の根幹にふれる非常に重要な部分である。こども達はこのような少し刺激したり、教えたりすれば、自分の中の伝統文化を自然に活性化させることができる条件をもっているのである。その刺激・教育の役割の一端をこの「伝統文化こども教室」は担っているのである。」と述べておられます。

NPO法人邦楽指導者ネットワーク21でできることは、こども達に「箏」「三味線」「尺八」「太鼓」などいろいろな形で触れてもらい、自然の樹などから造られた音の中で感性を育て、バーチャルでない生の音・生の体験をしてもらうことです。

昨年のデータによると、今の小学生の放課後の過ごし方は「一人で遊ぶ」「友達と二人でどちらかの家で遊ぶ」が圧倒的に多いそうです。昔のように、いろいろな世代の子と遊ぶ事が少なく、どうしても同じペースで遊べるこどもでかたまりやすくなります。また塾以外には、テレビゲーム・パソコン・DVDが遊び相手という子供も少なくありません。結果的に、実際に味わうのではなくバーチャルだけで体験する事が多くなってしまいます。

そのような子どもたちこそ、機械音ではない日本の昔からある楽器に触れ、一年間生の体験の中で、みんなで心を合わせて一曲仕上げるといった達成感を味わえば、きっと子どもたちの中で、何か育ち、以前より自分も人も大事に思えるのではないかと思います。

「伝統文化こども教室」事例集によると平成17年度は全国で約2500教室が実施しているのだそうですが、地域の振興と青少年の育成に役立つことを願ってこの事業を企画し実施している財団法人伝統文化活性化国民協会に、当会も積極的に賛同し、更なる発展に取り組みたいと思います。



郡山小学校



須賀川小学校



坂本小学校

「伝統文化こども教室」実施中の各地から一言近況報告!!

「八幡西区お琴こども教室」	2月10日のコンサートを目標に皆真面目に頑張っています。	東島 啓子
「伝統文化日吉箏こども教室」	全員音楽部の生徒達、発表会は「春の海」を演奏する予定です。	古川 郁代
「伝統文化狛江箏こども教室」	今19名の子ども達が一人の欠席もなく楽しく弾いています。	渡辺 正子
「伝統文化こども教室箏友会」	箏の準備、片付け、挨拶、靴をそろえることがうまくなりました!!	松崎 妙子
「伝統文化横浜箏こども教室」	箏にも慣れ正座やお辞儀も様になり集中力もついてきました。	大江 美恵
「伝統文化箏三絃こども教室」	プラスチックの爪を象牙の爪にかえたいのですが、高くなるので思案中です。	沖田 寛江
「伝統文化加古川箏こども教室」	3月10日に皆様の応援のもと発表会を行う予定です。	鈴木 晴椰
「伝統文化須賀川箏こども教室」	3月の発表会に向けて練習に励んでおります。皆勤賞が多いです。	後藤美穂子
「伝統文化郡山箏こども教室」	「継続は力なり」一歩ずつ前進が見られる今日この頃です。	後藤 札子
「伝統文化夢の会子供教室」	合唱やピアノを習っている子が多く皆熱心 子どもの笑顔が嬉しい。	田代せつ子
「伝統文化富士宮箏こども教室」	年齢差を越え心をひとつにし、毎回の教室を楽しみに来てくれます。	佐野 妙子
「伝統文化品川箏こども教室」	子どもの感性や技術力の向上に心打たれ一緒に励んでいます。	坂本 恭子
「桐の会伝統文化こども教室」	今年は東京マラソンの沿道で神田囃子を演奏する予定です。	本橋 栄子

●次号にて子ども達の声や保護者の声、指導者の感想文をご報告します。

後藤札子
25年の
ヒストリー

夢は目標ない

病を克服しながら僻地をいとわず普及に奔走する

“福島に邦楽を”



あなたは音痴ね！

小学校4年生のとき、保健室の先生に「今度おここの発表会があるけれど、見に来ない？」と声をかけられ、お箏を初めて聴きその音色に感動しました。しかし私はスポーツの選手でしたので、箏を習おうと決心したのは、19歳の時でした。両親はあまり積極的ではありませんでしたが、ご近所の先輩の協力もあり、なんとか続けました。しかし唄物になると、お箏の先生から、「あなたは音痴ね」といわれ唄が嫌いになりました。

すばらしい出会い……

中学2年・3年と二年連続で音楽の先生に言われた言葉に「絶対に音楽の道に入ることはない」と言いきっていた私ですが、会津若松で田代先生（現在、生田流宮城社大師範・NPO会員）に出会い、すばらしい励ましの言葉をかけていただきました。「スポーツも毎日毎日練習を積み重ねて大会に出たでしょう。音楽も一緒、一つ一つの積み重ね。音痴はいないよ。ただ音楽に親しむ時間がすくなっただけ……」田代先生のそのひとことが私の人生を変え、教師の資格まで取得できることとなったのです。

草の根運動

私は、20歳の頃大手術をし、その後も後遺症で苦しめられ、「生きて40歳か50歳まで」と命の長さの宣告を受けました。それ以来私は、この病氣と共存しながらも大好きな箏を教える道を、今生きています。病を得て、箏が好きな私に何が出来るだろうかと考えていました。

そして辿り着いたのが『草の根運動』でした。音楽とまったく無縁の家庭に育ち「音」に親しむ機会の少なかった私ですが草の根っこのようにどこでも箏の音が聞こえるようにとの願いで、「草の根運動」と名づけました。学校・施設に的を絞りました。会津若松市近辺の施設や、小・中学校などたびたび訪問し

ました。ところが当時はまだ邦楽に興味もなくまったく手付かず状態で、どこにいても聞く耳さえ持っていただけませんでした。何度も通いようやく受け入れて下さったのが、芦の枚の特別老人ホームでした。まだ3歳だった娘をつれて箏を持ちよく出かけたものです。その娘も今は私と共にこの道で日々精進しております。

日本一上手な箏運び人?? 誰でしょう

楽器は主人に仕事の休みを利用して運んでもらい毎月1回訪問しました。その時から運転手であり箏の運び人となった主人も、今では日本一上手な箏運び人ではないでしょうか。その後郡山市に移っても毎週会津教室に通い続けました。その間も地区の活動は続けておりましたので、老人ホーム・育成園などからの依頼は絶えることはありませんでした。ただ相変わらず学校関係の方々に話しかけても“けんもほろろ”と言った感じでした。

箏63・三絃5・十七絃2

平成13年に至ったある日、息子の卒業した小学校から初めて授業をやってほしいという依頼が入り、“ようやく学校で動き始めた”と確信したのです。コツコツ『草の根運動』を始め早20年の歳月が過ぎました。六学年の授業で2クラスずつをそれぞれ2時間ずつ指導して、最後に合奏するというカリキュラムでした。一人一楽器をモットーにしていますので、70の楽器を運び入れたのです。箏63・三絃5・十七絃2という数でした。この楽器はいろいろの方々から頂いたり教室のメンバーが貸してくれたりして集まったものです。現在は郡山市内・市外または県外の授業などで大変多忙なスケジュールが組まれています。本当に長年の夢がかなったのです。

また一年前あたりから嬉しいことに、市の教育委員会より講師謝礼が出るようになりました。それは喜んでいただき、子供達の爪の輪の補充等に当ております。子供たちの生き

生きした顔を見たり、真剣に取り組んでいる姿を見た時、私はこれまでの夢がかなったと心の中で自分に拍手したくなります。平成4年・5年、そして15年にはオーストリアでも幼稚園・小・中・高校の授業に箏を入れてもらいました。

「先生の夢っていつも目標なんだよなァー」

以前1人の生徒に「先生の夢っていつも目標なんだよなァー」といわれて、とても嬉しかったのを覚えています。『夢は目標』なんとすばらしい言葉なんだと思います。平成18年度いろいろ小・中学校において「特色のある学校づくり」をめざし取り組んでいるものの一環として、邦楽を入れていきます。私は25年の歳月を振り返り、当たり前のように邦楽を授業できる現在にとっても感謝しています。日本人でありながら、なかなか邦楽の人口が増えず寂しいかぎりでしたが、これからは身近にもっと邦楽人口が増えることを望んでいます。そのためなら、どんな僻地校であっても出かけていくつもりです。

今までで一番残念だったことは、国の政策で邦楽が学校の授業に取り入れられることになったとたんに、芸大出の先生や、音大出の先生でなければいけないという学校があったことでした。学歴だけで決めてしまう指導者（校長先生）を、私はとても悲しく思っております。また反対に心に残る言葉を下さった人もおります。会津若松で出会い、私の人生を変えることになった、田代先生です。

また節目節目に、アドバイスを下さった先生・友達、いつも何かと大きく支えてくれる桐音会のメンバー、『夢は目標なり』の言葉をくれた弟子全ての方に感謝したいと思います。その中でも一番支えてくれている家族は、私の何よりも宝です。これからも、福島県の子供達に邦楽にふれてもらえるよう命のかぎりがんばっていきたいと思います。

福島県須賀川市 後藤 札子

平成18年に音楽の授業で教えた学校数

幼稚園＝4 小学校＝18 中学校＝12

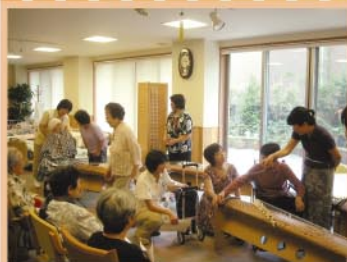
昭和54年から現在までの公演回数

幼稚園：25回、小学校：83回、中学校：78回、高校：7回、大学：3回、擁護学校：62回
老人ホーム：82回、病院・地域こどもクラブ・お寺・海外授業その他：257回



ミュージックナイチンゲールの活動

今年5月は
ミュージックナイチンゲール
月間です!!



平成18年7月20日
ケアタウン小平いっぶく荘にて
アンサンブルすみれ

体調が悪い方も普段あまり笑わない方も、私達の箏に合わせて皆さんとても大きな声で歌って下さいました。何度もアンコールがあり、皆さんが箏に触れ自分の出す音色に感動してくれました。今回は「六段の調べ」が聴きたいとリクエストがありました。

新井久代他

平成18年8月9日
鶴岡市立庄内病院にて
鶴岡支部 菅原綾子

院内でのサマーコンサートでは自分の身長より大きな箏に驚き、可愛い子供たちの演奏する親しみやすい曲を聴いて患者さんたちの表情も明るく見えました。ステキな時間をありがとうございました。

庄内病院職員



平成18年10月22日
熊本県 阿蘇品病院
アンサンブル渡里夢

阿蘇品病院主催「お月見の会」にて「ことうた～日本の歌～」ほかお馴染みの曲を演奏致しました。患者さん方はめったに聞く機会のない琴の生演奏に聞き入り、大変喜ばれました。

渡 雪美

平成18年11月2日
加古川市 おそらのホールにて
ナイチンゲール加古川

すみれキダーガーデンにて行われた「箏とソプラノによる中秋コンサート」では、はじめて見る箏に、また音色に、歌声に、若いお母様たちは日ごろの育児疲れも忘れて楽しんでいただけようです。園児たちもはじめてお箏を体験しました。

鈴木晴椰



ミュージック ナイチンゲール月間とは……

「フローレンス・ナイチンゲールの生まれた1820年5月12日にちなんで、当会のミュージック ナイチンゲール活動をしている会員が、毎年5月、全国一斉に、病院・学校・老人福祉施設などを回り、箏・尺八をはじめ和楽器の演奏を聴いたり、触れたりしてもらい多くの人達に日常生活の中での癒しのひとときを楽しんでいただきましょう！」という発想に基づいて当会で制定しました。

★賛助会員ご紹介(登録順) (NPOのご支援誠にありがとうございます!) NPO法人邦楽指導者ネットワーク21 連絡先:03-5771-8128

知啓会代表	東島啓子	〒806-0011	福岡県北九州市八幡西区紅梅3-3-2-605	093-641-5587
熊本お琴教室代表	古川郁代	〒862-0975	熊本県熊本市新屋敷1-5-13	0963-64-9304
箏曲正音会代表	渡辺正子	〒201-0003	東京都狛江市和泉本町1-3-5ヒルズ狛江104	03-3480-0845
日本文化体験の会代表	戸塚順子	〒339-0052	埼玉県さいたま市岩槻区太田1-5-13	048-758-1695
箏友会代表	松崎妙子	〒752-0982	山口県下関市長府新松原町4-21	0832-41-1315
彩楓會代表	佐藤友相	〒465-0053	名古屋市名東区高針台3丁目508番地	052-705-1124
箏美音会代表	大江美恵	〒235-0033	横浜市磯子区杉田7-1-10-12 寺井方	045-773-6521
	高橋理香箏アンサンブル	〒959-1351	新潟県加茂市仲町2-3	0256-52-2555
いちえの会代表	沖田寛江	〒720-1410	広島県神石郡三和町高蓋1301-5	08478-5-4711
箏曲椰の会代表	鈴木晴椰	〒675-0002	兵庫県加古川市山手3-18-21	0794-38-0216
桐音会代表	後藤札子	〒963-8041	福島県須賀川市森宿北向80-21	0248-75-4663
奏絃会代表	後藤美穂子	〒963-0210	福島県郡山市大槻町字広町37-2広町ハイツ103	090-6255-4061
夢の会代表	田代せつ子	〒182-0002	調布市仙川町2-21-2	03-3300-5773
箏曲妙の会代表	佐野妙子	〒418-0116	静岡県富士宮市上条455-5	0544-58-0571
箏曲恭音会代表	坂本恭子	〒140-0011	東京都品川区東大井3-22-13	03-3764-0673
桐の会代表	本橋栄子	〒103-0026	中央区日本橋兜町15番18号 中央区立阪本小学校	03-3688-8164
(学)小牧幼稚園園長	小林牧江	〒343-0844	埼玉県越谷市大間野町5-147-1	048-985-4890
	西紀美子	〒862-0950	熊本市水前寺2-23-15	096-384-0961
	菅原綾子	〒997-1321	山形県東田川郡三川町押切新田字街道表10-16	0235-66-2188
スミ井邦楽器店代表	墨井富士男	〒997-0802	山形県鶴岡市伊勢原町6番32号	0235-22-7685
宮城野楽器店代表	白澤功	〒214-0012	川崎市多摩区中野島3-3-4	044-922-3439
(有)福岡あこや代表	橋本潤三	〒810-0041	福岡市中央区大名2-12-20	092-751-3361
(株)サトウ楽器代表	佐藤松夫	〒344-0067	埼玉県春日部市中央1-8-8	048-754-6897
中嶋和楽器店代表	中嶋由直	〒943-0833	新潟県上越市大町3-5-2	025-525-7519
山形屋琴三絃店代表	日原仁	〒400-0025	山梨県甲府市朝日5丁目3-10	055-252-2110
明鏡和楽器代表	渡辺譲	〒130-0003	東京都墨田区横川4-1-2	03-3623-6349
アコヤ楽器代表	安藤克彦	〒675-0065	兵庫県加古川市加古川町篠原町14	079-422-2478
	瀧保丸	〒884-0074	北九州市戸畑区南鳥旗町4-17-806	093-871-3441